

下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和4年10月1日 第27号
奈良県下市町教育委員会
教育長 小谷 隆男 発行

屋上が見えた！10月の新校舎 ～ 下市あきつ学園校舎建築 ～



来 年の2月には完成する予定で建築が進められている「下市あきつ学園」新校舎。工事は順調に進んでいて、一階から始まったコンクリート工事が、とうとう屋上まで到達しました。

シ ンボル・タワーである「風の塔」はまだ覆い隠されたままですが、中央に立派なその形が現れてきています。



保 護者向けの説明会は、11月5日(土)19:00から観光文化センターで開催します。3月には町民の皆様向けに内覧会も行います。たくさんの方にご参加いただけたら幸いです。きっと素晴らしい校舎になっているはずです。

下市町果樹研究会の贈り物 ～おいしい秋の恵みを子どもたちに～

9月15日(木)、果樹研究会の皆様から、下市こども園へ「梨」をいただきました。今年の「ぶどう」に続き、とてもおいしそうな果実です。



受け取る子どもたちは大喜びでした。ありがとうございました。

プログラミングって楽しい！ ～ ICT体験講座(小2,小3対象)を実施 ～



9月10日(土)観光文化センターで小学生向けプログラミング体験講座が開催されました。

スクラッチという開発キットを使って、画面上の猫に指示を出すプログラミングに挑戦です。本講座は、国の「子どもゆめ基金助成活動」の一環で実施されています。

奈良県の子どもたちは… ～全国学力・学習状況調査から～



4月に行われた令和4年度全国学力・学習状況調査の結果が出たんだね。奈良県の子どもたちはどうだったのかな。教えてよ。

<子どもがゲームをする時間と成績との関係(R4全国)>

平日ゲームをする時間	該当小学生の平均点			該当中学生の平均点		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
4時間以上	54.6	52.8	52.8	59.5	39.9	41.7
3～4時間	60.5	58.1	58.3	64.3	45.4	44.9
2～3時間	64.6	62.1	62.2	67.7	50.3	48.2
1～2時間	69.1	66.4	66.5	71.7	56.0	52.3
1時間未満	73.6	70.9	70.8	76.0	60.1	55.5
全くしない	75.5	72.5	72.6	77.4	60.1	55.8

奈良県の子どもたちは国語が少し低かった。逆に下市町は国語が全国平均より高く、算数・数学が少し低めだった。年によっても違うので、ごんたくんがそう深刻に考える必要はないよ。

ゲーム時間と成績との関係が今年も気になる。子どもの脳(前頭葉)へのダメージが脳科学的に危惧されているよ。1日1時間が限界かな。わかった？

下市はICT先進地

週3回以上授業でパソコンを使った生徒の割合が、下市町は突出して高かった。

全国平均…50.3%
県内平均…45.9%
下市町 …100%
<R4調査>



下市あきつ学園の開校を目指して ～「教えないスキル」で教える？～

8月29日(月)、岐阜聖徳学園大学の玉置崇教授をお招きして、下市小学校と下市中学校の**小中職員合同研修会**を行いました。テーマは「『教えないスキル』で学びに向かう力を育成するために」です。

答えを教え込み、教科書を暗記させるだけの授業ではなく、個別に最適な方法で、「主体的・対話的な深い学び」を実現させたいと思っています。



そのために、下市あきつ学園の教員は、このスキルを研究していきます。

今、日本の教育は大きく変わろうとしています。令和5年4月に新しい学校

が開校するのに、教育が平成のままだったら、こんなに残念なことはありません。小学校の先生方も、中学校の先生方も、一生懸命に自らの教育力を高めて、新しい教育を作り上げようとしています。

「教えないスキル」とは

何も教えずに放っておくという意味ではなく、児童・生徒が自ら調べたり、考えたり、話し合ったり、発表したりする中で、教員が助言し、伴走者として関わりながら「本物の学び」へ導くための技術。

誰一人取り残されない社会へ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

4 質の高い教育を
みんなに



アジアやアフリカの一部には、5人に1人の子が小学校に通えない地域があります。6歳の4月に全員が小学校等に通う制度がある日本のような環境は、世界ではまだ当たり前ではないのです。

男子も女子も、すべての子どもが公平で質の高い教育を無料で受けられること。小・中学校等を卒業して読み書き計算ができるようになること。それがSDGs4番目の目標です。



<下市あきつ学園では、SDGsと下市町をコラボで学ぶ郷土学習「下市学」を進めていきます。>

「菊田コレクション」⑦ 日本最古の唐草文様 ～ 岡峯古墳、驚きの発見 ～

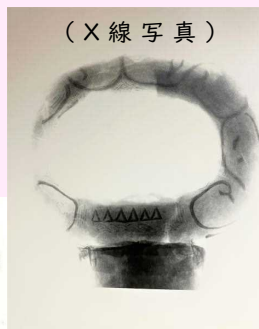
下市町・岡峯古墳の出土品なのに、下市町には写真しかないものが1つあります。それは、「**黒漆太刀の素環頭**」です。実物は、檀原考古学研究所附属博物館に常設で展示されています。

発掘当時、その錆だらけの環頭(太刀尻の輪)をX線写真で撮ってみると、なんと「**唐草文様**」が浮かび上がりました。実物では見えにくかった文様のはっきりと見えます。さらに調べると、それまで最古とされていた法隆寺の平瓦の文様より、半世紀も古いものであることがわかりました。つまり、**現存する日本最古の「唐草文様」**だったので。驚きの発見で、岡峯古墳の発掘に関わった菊田氏の胸の高鳴りが聞こえてきます。

そして、その環頭は考古学上の重要な遺物として、博物館で展示されることになりました。



イメージ図



(X線写真)

黒漆太刀の素環頭



▼あたりまえですが、学校園にとって、子どもの安全よりも大事なことはありません。それを最優先に考えずに、どんないい教育活動をおこなったとしても意味がありません。▼先月から繰り返し報道される幼稚園バスでの出来事には本当に心が痛みます。2度とこんなことがないように。▼他山の石として、我々も安全への取組を確認し合いたいと思います。

ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoit@town.shimoichi.nara.jp